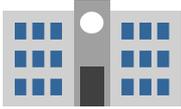




# 元気！塩沢っこ

二本松市立塩沢小学校  
令和6年8月22日  
第5号  
発行責任者  
校長 菅野芳弘



☆教育目標 子どもたちの思いや願いを生かしながら、「自分やふるさとに誇りをもち、努力できる子ども」を育成する。

○進んで学習する子〈知〉 ○明るく思いやりのある子〈徳〉  
○最後までやりぬく子〈意〉 ○健康でたくましい子〈体〉

【R6スローガン】 魅力発見・発信 パワーアップ  
自分とふるさとのよさ・魅力を見つけ、伝えよう 自信をもって成長していこう



## 2学期84日間の教育活動スタート

ひっそりと静まり返っていた学校に、久しぶりに子どもたちの笑顔と笑い声が戻ってきました。

本日、第2学期始業式を行いました。夏休み期間中、大きな事故や怪我等もなく、安全な毎日を過ごすことができました。また感染症や熱中症対策につきましても、各ご家庭で様々なご配慮をいただきましたことに感謝申し上げます。

新学期が始まったばかりですが、感染症の拡大も懸念されますので、体調不良の場合は無理をせず、登校を控えるなどのご対応をお願いします。2学期も充実した教育活動ができるよう教職員一丸となって取り組みます。ご理解ご協力のほどよろしく申し上げます。

### <第2学期始業式校長講話より（抜粋）>

精神科医：アンデシュ・ハンセンさんが書いた本「スマホ脳」について内容を紹介しました。以下が、その要点です。

- 1 人類はこれまでほとんどの期間、狩猟採集生活を送っていた。そうした生活に合わせて進化した脳は、現代社会に適応できていない。
- 2 スマホやSNSは脳を刺激して依存させ、集中力を低下させる。
- 3 子どものスマホ利用は、自制心の発達に悪影響をもたらす。
- 4 睡眠時間を増やし、運動をして、スマホ利用時間を制限すべきだ。それが集中力を高め、心の不調を予防する方法である。

子ども達には、スマホ SNS の利用についておうちの人とよく話し合い、ルールを決めて、長時間の利用にならないようにすることを話しました。また、運動が脳を活性化し、学力向上、ストレス解消になることを伝えました。2学期のスタートにあたり、自分の目標に向かって、各自頑張ってもらいたいことを話しました。